

# 原子力国際人材養成コース 募集のご案内

## 1. 概要

将来、国内の原子力関係各組織（企業、研究機関等）の管理者となることが期待される人材に、我が国及び世界の原子力のあるべき姿を長期的かつ国際的な視野に立って考える機会を与えるとともに、今後の原子力新規導入国に対する我が国の原子力産業の展開を担っていく人材の育成にも貢献する。

若手の技術者・研究者等に対して今後の国際貢献、原子力新規導入国技術者等との交流拡大・継続的技術指導並びに欧米技術者との交流・意見交換及び相互協力等に必須となる英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした研修プログラムを実施する。

## 2. コース内容（2部構成）

### <第1部> オンラインプログラム

日時：令和7年1月15日（水）～17日（金）（3日間）

開催方法：Web方式（オンラインレッスン）

研修内容：

- オリエンテーション
- 原子力関連講義（Lecture Topics）
- グループワーク（合宿に向けての準備）
- プリティッシュ・ヒルズによるオンラインレッスン

※ 第2部までの間に、スピーチ・プレゼン資料作成等に取り組んでいただきます。



### <第2部> 国際人材養成合宿

日時：令和7年1月21日（火）～24日（金）（3泊4日）

場所：プリティッシュ・ヒルズ

〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8

研修内容：

- 集中的な英語による原子力テーマ学習、原子力関連トピックスのグループ討議・プレゼンテーションを通して、英語での意見交換や自分の考えをまとめ発表することを体験する。
- 国際経験豊かな国内人材を講師／メンターとして招聘し、参加者の国際的業務への動機付けを促進する。
- プリティッシュ・ヒルズによるIntercultural Managementの講義を通して、外国人スタッフと働く上での個人の判断基準や文化的背景の違い、指示・指導の仕方、マネジメントとリーダーシップの違いなどについてケーススタディを通して、総合的に学ぶ。

※ 研修生には、第1部・第2部両方に参加していただきます。



### 3. 参加要件

対象者 : 大学院修士課程相当以上の知識を有する者  
日本人の平均的な英語力を有する者（おおよそTOEIC600点以上）  
35歳くらいまで

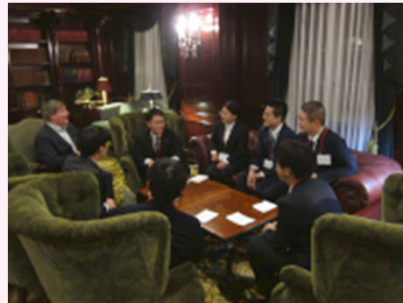
定員 : 20名（最少催行人数：8名）

使用言語 : 英語

| 費用負担 | [第1部]  | [第2部]                               |
|------|--|-------------------------------------|
| 受講料  | 95,000円（予定）<br>（お支払方法については、受講決定後に改めてご連絡いたします。<br>受講料のほかに、別途、以下の旅費・宿泊費が必要です。） |                                     |
| 旅費   | —  | 各自の居住地～JR新白河駅の往復旅費                  |
| 宿泊費  | —  | 受講決定後に改めてご連絡いたします。<br>見込額：76,500円程度 |
| 備考   | ※第2部の宿泊部屋は、シングルとなります。  |                                     |

#### ◇ 過去の養成コース修了生の感想

- ・「研修に参加する前は人前で英語を話すことにためらいがありましたが、今では楽しいと思えるようになりました。」
- ・「英語に専念できるとてもよい環境（こうでもしないと、学ばない）だった」
- ・「生の英語に触れ、いろいろな立場の人と意見交換ができる良い機会だった。」
- ・「メーカ、研究者の垣根を越えたネットワークが作れた。」
- ・「福島や原子力に対する理解・原子力の他社との新しい関係構築・英語勉強に対するモチベーションアップを一度に得られる」



### 4. 応募方法

別紙の「研修生応募用紙」に必要事項を御記入の上、応募期限までに、所属機関を通して、次の宛先に御送付をお願いいたします。

原子力人材育成ネットワーク事務局  
E-Mail : [nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp](mailto:nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp)

問い合わせ先：原子力人材育成センター 原子力人材育成推進課 担当：河野  
E-Mail : [nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp](mailto:nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp) TEL : 070-1322-6938

### 5. 応募期限

令和6年11月8日（金）

- ※ 応募者多数の場合には調整の上、  
令和6年11月15日（金）までに  
各応募者にご連絡いたします。

